

## 第16回川尻・安浦地域包括ケアシステムを樹立する会

令和元年11月20日（水）18:00～19:00

### テーマ『ご存知ですか？「福祉の窓口」～暮らしと仕事の総合相談窓口～』

この度、呉市役所生活支援課 自立支援室 課長補佐 山下 尚彦氏と、この事業の委託を受けている、呉市社会福祉協議会 主事 藤岡 信行氏、宮原 綾氏にご講義を頂きました。

「福祉の窓口」とは、仕事や暮らしのことなどで経済的にお困りの方に対して、専門の相談支援員が相談を伺い、その人の状況に寄り添いながら、自立に向けた支援を行うための窓口で、平成27年度に設置されました。

相談内容は就労支援だけではなく、家賃の支払いが出来ない、子どもが勉強をしない、家族が引き困りで心配、困りごとを誰にも打ち明けられないなど、多岐に渡ります。基本、「断らない相談支援」をモットーに、平成30年度は年815件の相談を受けたとの事。ざっと1日に3件の新規相談がある計算になります。

基本的な流れとして、相談に来られたら面談を受け、相談内容を確認します。その後解決に向けてのプランを一緒に作成し、内容を共有します。そして自立に向けた支援を実施していきます。

「福祉の窓口」は、エンドレスに支援をするのではなく、「ある一定期間」と期間を定めています。また、全てを支援するのではなく、最終目標である「自立」に向けてのきっかけや、背中を後押ししてくれる存在であるということは、支援を受ける側は自覚しないといけないと感じました。

今回、講義にあたり、お三方には今年から樹立の会に何度も足を運んで頂きました。今回はとてもためになるご講義を頂き、ありがとうございました。

ご相談・お問い合わせは、電話 0823-25-3571（呉市役所2階 呉市生活支援課自立支援室内「福祉の窓口」）。開所時間は、月曜日～金曜日 8時30分～17時15分（土日祝・年末年始は休み）です。

